

印刷関連サービス積算体系の検討に向けて

一般財団法人経済調査会

調査研究部 第二調査研究室

はじめに

当会では、印刷物制作費に関わる積算体系や料金水準を調査し、その結果を「積算資料印刷料金」(以下、本誌)に掲載しております。

これまで、印刷技術により制作された印刷物は、情報伝達手段の代表的な媒体として幅広く利用されてきましたが、ITの目覚ましい発展は、情報伝達的手段とスピードに大きな変化をもたらし、その結果、インターネットに代表される電子媒体の活用が急速に進みました。

この間、情報伝達手段である紙媒体(印刷物の代表)と電子媒体の両者を対立軸として論じる場面をよく見かけました。しかし、現在では、両者を相互に利用するクロスメディア化が進み、場所や状況に応じて最適な媒体を選択して情報にアクセスすることが可能となっています。

このような環境変化のなか、印刷技術を軸に「製造業」として発展してきた印刷業界は、「情報業」「サービス業」としての役割を期待されるようになりました。現在、印刷業界では、顧客の要望に応えるべく、印刷物制作に関連した各種サービスに取り組んでいます。その一例が、次ページの「ソリューションマップ」(出典：全日本印刷工業組合連合会「業態変革実践マニュアル」)です。

また、本誌の読者から「制作してもらった印刷物を封入・封緘して発送してもらう料金は、どのように算出すればいいのか」といった問い合わせが増えつつあります。

そこで、当会では、印刷物制作に関連したサービスを「印刷関連サービス」と位置付け、その積算体系を検討し料金水準を把握するため、議論の場を設けることとしました。

「印刷関連サービス積算体系検討委員会」について

「印刷関連サービス積算体系検討委員会」(以下、当委員会)の概要は以下のとおりです。

○目的

- ・印刷関連サービスのテーマごとに、作業フローに即した積算体系を構築する
- ・印刷物制作やデジタルメディアを含めた印刷関連ビジネスのソリューション全般における定義の検討・整備を行う
- ・併せて印刷物制作に関わる積算体系について、必要に応じて見直しを検討する

○委員会で取り上げるテーマ

- ・初期テーマとして、印刷関連サービスにおける「フルフィルメント」(封入封緘、DMサービス等)を取り上げる
- ・次期テーマおよび対象となる印刷関連サービスの拡張については、委員会の中で議論・選定していく
- ・印刷物制作工程を含めた全体についても議論の対象とする

○主なスケジュール

- ・2014年度については、本誌(2015年版)の本稿が活動報告となる
- ・2015年度については、体系の整備と料金調査を実施し、次号(2016年版)での掲載を目指す

ソリューションマップ

「ソリューションマップ」を使い、
自社の業態変革・ワンストップサービスの方向を決める。

マーケティング

- POP企画
- チラシ企画
- ポスター企画
- 屋外広告
- アンケート調査
- テレマーケティング
- Webマーケティング
- マーケティングリサーチ
- モバイルマーケティング
- エリアマーケティング
- インスタマーケティング
- ダイレクトマーケティング
- 広告代理業務
- One to One マーケティング
- CRM ソリューション
- クロスメディア プランニング
- データベースマーケティング
- イベントプロデュース
- 商品開発支援
- ブランド戦略(ブランディング)
- デジタル放送マーケティング
- マーケティング戦略構築

セールス プロモーション・ クリエイティブ

- デザイン
- 取材
- 写真撮影
- 素材制作(イラスト・図版)
- 編集
- メディア・ユニバーサルデザイン
- 屋外広告デザイン
- 店頭プロモーション
- ノベルティ企画
- ホームページデザイン
- デジタルカタログ
- 携帯コンテンツ
- ブース設計
- データベース開発
- 3Dコンテンツデザイン
- コールセンター代行
- ASP
- フリーペーパー企画
- 著作権管理
- セールスプロモーションプランニング
- Webサイト運営
- クロスメディアパブリッシング
- キャンペーン事務局
- 企画(コンテ)
- シナリオ執筆
- 動画撮影
- PV制作
- 音源制作
- 映像・音響制作
- JDFインテント
- コンテンツDB構築
- DB保守管理・維持
- リッチコンテンツ制作
- 電子ブック
- QRコード連携
- セキュリティサービス
- ポイントカードシステム
- デジタルアーカイブ
- CM・CF作成
- 店舗設計
- レコメンデーション
- システム開発
- バーチャル空間SP
- RFIDソリューション

プリプレス

- DTP入力
- DTP(単純)作業
- PDFワークフロー
- Webオーサリング(単純)作業
- ソフトブルーフ
- データベース
- オフィス系ソフト出力
- テラ起こし
- 企画・造本設計
- CTP出力
- 校閲
- 校正
- デジタル原稿制作
- ワークフロー管理
- 自動計画/MRP
- RGBワークフロー
- リモートブルーフ
- Web入稿
- FMスクリーニング、高精細
- 自動組版
- カラーマネジメントシステム
- 偽造防止(マイクロ文字)
- RSS
- Flash
- XML
- ハイブリッドワークフロー
- Web to Print
- 自動面付け
- ギャンギング
- バリアブルデータ制作
- JDF/JMFソリューション
- ハイファイカラー製版
- 多色分解
- Tex
- CIM / MIS / JDF
- ハイブリッドRIP
- ファイル電子化サービス
- 自動ページネーション
- JDFワークフロー

印刷

- 名刺・はがき
- ステーションナリ関連
- 封筒
- 伝票
- 単色印刷
- ナンバリング印刷
- カレンダー
- ポスター
- 厚紙対応
- 薄紙対応
- パンフレット・カタログ
- 水無しオフセット印刷
- 特色管理
- FMスクリーニング・高精細印刷
- 高色域印刷
- ニスコート
- 大判印刷(A倍以上)
- 長尺
- ワイドフォーマットデジタル印刷
- 極小数部数印刷(ハイブリッド)
- ラベル
- POP
- パッケージ印刷
- ノンVOC印刷
- インラインLCコート
- コールドフォイル・インライン加工
- GCR印刷
- UV高付加価値印刷
- レンチキュラー
- フレキソ印刷
- デジタル印刷
- スクリーン印刷
- グラビア印刷
- 特殊インク
- 特殊コーティング
- 大判インクジェット印刷
- 高速インクジェット印刷
- トランスプロモ印刷
- ブックオンデマンド
- フレキソ・オフセットハイブリッド印刷
- インライン浮き出し加工
- 活版印刷
- EB印刷
- 複合的高付加価値印刷
- 可変情報出力

全印工連2010計画で発行された「業態変革・ワンストップサービス実践ガイドブック」で、「ワンストップサービス・ソリューションマップ」を提案しています。前項で評価した7Keys-2012と5Doors-2012で評価したなりたい姿を元に、お客様の強いニーズと思われる項目、自社の本当の強みを活かせる項目、競合との差別化できる項目などの視点で、わが社は印刷を中心に、川上方向にサービス領域を広げるのか、川下方向か、垂直方向なのかを決める際に役立つツールです。ご活用ください。

ポストプレス

- 1 上製本
- 2 並製本
- 3 事務製本
- 4 丁合
- 5 加除
- 6 カレンダー加工
- 7 ファイルバイnder
- 8 ビニール加工
- 9 糸かがり
- 10 トムソン(抜き)
- 11 型押し加工
- 12 特殊折加工
- 13 箔押し
- 14 光沢加工
- 15 表面加工
- 16 ミシン・スジ
- 17 荷札
- 18 ナンパリング
- 19 製袋
- 20 バンチング
- 21 環境対応製本
- 22 印刷紙器加工
- 23 宛名印刷
- 24 POP加工
- 25 ブロックメモ
- 26 エンボス加工
- 27 紙面検査
- 28 各種貼り込み
- 29 可変丁合

フルフィルメント
保管業務・
アセンブリ

- 1 封入封緘
- 2 筆耕
- 3 在庫管理
- 4 在庫適正管理
- 5 デマンド発送
- 6 デマンド印刷管理
- 7 キットting
- 8 最終パッキング
- 9 DMサービス
- 10 倉庫管理サービス
- 11 製品在庫など関連部材の在庫管理
- 12 EDI
- 13 キャンペーンツール手配
- 14 アセンブリ作業
- 15 デジタル在庫
- 16 キャンペーン代行業務
- 17 イベント運営

ロジスティクス
物流

- 1 発送代行
- 2 パルク分け
- 3 文書・印刷物廃棄サービス
- 4 梱包
- 5 配送
- 6 単純納品
- 7 エリアポスティング
- 8 運送管理システム
- 9 自動計画/MRP
- 10 配送センター
- 11 コールセンター
- 12 貨物追跡システム
- 13 顧客データベース構築
- 14 CIM
- 15 RFID物流
- 16 ジャストインタイム生産システム
- 17 SCM

分析・効果測定

- 1 リターン集計(アンケート)
- 2 アンケート分析
- 3 効果測定

ソリューションマップ活用法





○本委員会参加者（順不同，敬称略）

- ・橋本 唱一（全日本印刷工業組合連合会）
- ・山本 久喜（ 〃 ）
- ・鈴木 浩（一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会）
- ・藤井 建人（公益社団法人 日本印刷技術協会）
- ・宮本 泰夫（株式会社バリューマシーンインターナショナル）
- ・事務局（一般財団法人 経済調査会）
- ・開催ごとにオブザーバー参加あり

●さいごに

本稿では、印刷関連サービス積算体系検討に向けた当会の取り組みをご紹介します。

当委員会は発足したばかりですので、これから一歩ずつ議論を重ね、積算体系および料金水準の把握を目指していく所存です。

これまで、当会の各種調査にご協力・ご指導くださった業界の専門家各位、さまざまなお問い合わせの中で本誌にご意見をくださった発注者各位に対し、誌上をかりて深く感謝申し上げますとともに、当委員会にて活発な議論を展開していくにあたり、今後もさらなるご指導・ご鞭撻くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。